

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 東和薬品 株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号	
本票作成	部署名：工務課				
主たる業種	分類コード	1	6	業種名：医薬品製剤製造業	
事業の概要	医療用医薬品(ジェネリック医薬品)の製造(固形剤、注射剤)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		勝田郡勝央町太平台34-2	
	②	岡山配送センター		勝田郡勝央町太平台34-2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      2ヶ所                      ●車両台数(②該当の場合)                      台)				

計画期間	平成22年度		～	平成26年度		(5箇年度)
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20～15%
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準			15～10%	10～5%
温室効果ガス排出量	基準年度(平成21年度)		目標年度(平成26年度)			
	7,230 t CO <sub>2</sub>		10,841 t CO <sub>2</sub>			
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(平成21年度)の排出量		
	①	岡山工場		7,084 t CO <sub>2</sub>		
	②	岡山配送センター		146 t CO <sub>2</sub>		
				t CO <sub>2</sub>		
				t CO <sub>2</sub>		

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 原料使用量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		12.34 t CO <sub>2</sub> / ( t )	11.72 t CO <sub>2</sub> / ( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

生産予定が増加傾向にあり、今後温室効果ガスの排出量を抑えるのは容易でない。しかし、企業として社会的責任を果たすよう温室効果ガスの削減(省エネ法に基づき、原単位年1%以上の排出量削減)に取り組む。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・工場長をエネルギー管理総括責任者とし、工務課(エネルギー管理者)を中心にエネルギー管理体制を強化する。
- ・省エネ法対応も含め、本社と連携した推進体制を整える。(全社的な省エネ委員会の設置)

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●改修工事に伴い、高効率機器の採用。</li> <li>●機器のインバーター化及び台数制御により負荷の軽減。</li> <li>●低排出ガス車及び低公害車への買換え。</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●改修工事に伴い、高効率機器の採用。</li> <li>●機器のインバーター化及び台数制御により負荷の軽減。</li> <li>●低排出ガス車及び低公害車への買換え。</li> </ul>
岡山工場・岡山配送センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エネルギー使用方法の見直し。 (・照明、空調機のコマメな入切 ・空調機の温度設定 ・待機電力の減少 ・負荷率を上げ、全体の稼働時間を抑える 他)</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

特になし。